

「仲間と楽しめ!!ゴーゴーフェスティバル」

校長 土屋 美之

大きな声が校舎中を響かせる。

「いらっしゃいませ!」「〇〇は面白いよ!」

「面白い!」「えっ?もう終わり…」

「次、どこ行く?」

コロナ禍ではできなかった異学年との縦割り活動。昨年同様、今年もなかよしフェスティバルを開催することができました。1年生は当然初めてですが、それ以外の学年も実は今年で2回目となります。そんな高学年ですが、12月から取り組み始め、ここまで来るには随分と大変だったことと思いますが、見事やり切りました。

なかよしフェスティバルのねらいは「思いやりの心を持ち、自ら進んでよりよい仲間づくりができること」です。自分たちのゲームを考え、なかよしチームで運営する。低学年は受付係、中学年は呼び込み。そして、高学年はお店を切り盛り。どうしたらよいものができるのかみんなで知恵を絞りました。全児童が参加するものなので、自分の思い通りにいかないことが多いです。それは、お店を回ること一つとっても、グループの意見を一致することは難しいです。でも、だからこそ、どうしたらみんなで上手に回ることができるのか考えますし、時には譲り合うことも出てきます。

この日は朝から非常に寒い日でしたが、校舎には子どもたちのエネルギーに満ち溢れ、この寒さを吹き飛ばしてくれました。また、とびっきりの笑顔もたくさん見ることができました。

なかよしフェスティバルのスローガン

「仲間と楽しめ!!ゴーゴーフェスティバル」は見事、大成功!!!

ここで学んだことを次のなかよし活動でも、そして、日常生活の中にも活かしてほしいと願っています。最後になりますが、今月15日(土)は今年度最後の授業参観があります。大変お忙しいことと存じますが、ぜひ来校しお子さんの頑張りを見届けていただけたらと思います。よろしくお願いいたします。



<わくわくシューティングゲーム>



<ジャンケンタイムアタック>



<積み上げろ神コップの山>



<運試しボーリング>